

2023
7月

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第227号-①【基準日 2023年6月30日】



🌸 社長メッセージ



相場に左右されずに自分のペースを守る

ありがとう投信株式会社
代表取締役社長 長谷 俊介



皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。今年も7月になり半年が過ぎましたが、いかがお過ごしでしょうか？最近では子供たちの間で風邪やウイルス性の感染症が流行っているようです。コロナ対策の結果として、相対的に免疫力が低下していることが流行の一因であるとも言われています。暑さが厳しくなってきた体調を崩しやすいので皆さまくれぐれもご自愛ください。

さて、先月のマーケットは、月初に米国債務上限問題が土壇場で合意に至りデフォルトが回避された安心感からリスクオン相場になり、米国株式市場は生成AI関連銘柄が牽引する形で大きく上昇し、世界株式市場も総じて大きく上昇した1ヶ月になりました。日本株式市場については、引き続き外国人投資家の買いによる資金流入が継続したことによって、日経平均株価は33000円台に上昇し、バブル後最高値を更新しました。為替相場については、日銀が金融緩和の現状維持を決める中、米FRBが年内2回の利上げ見通しを示したことで、円安が一段と進んで1ドル145円台まで円安が進みました。欧州でも利上げが継続し、金利差拡大から1ユーロ157円台まで円安が進みました。日本株上昇の要因はいくつか考えられますが、円安進行による相対的な割安感からの外国人買いの影響が大きいと思われるので、今後の利上げ見通しや為替相場の動向には注意が必要です。

そのような中で、ありがとうファンドは月間で+6.1%の上昇となりました。参考までに世界株は+8.6%の上昇、日本株TOPIX配当込みについては+7.5%の上昇となりました。



景気後退懸念や地政学リスクには警戒が必要

今後の見通しですが、米国や欧州のインフレ動向と金利見通し、景気後退懸念にマーケットは引き続き左右される展開になりそうです。また、先行き不透明なウクライナ情勢の今後の展開次第では、地政学リスクが増し不確実性がさらに高まる懸念もあるので、足元好調な株式市場が大きく調整した場合に備えて、金(ゴールド)への分散投資を継続することで、リスクオフ局面での資産保全、ダウンサイドリスクの抑制を目指していきたいと考えております。

今後の世界は、米国NATO側と中ロなどの非米側の対立、グローバルサウスの台頭など、より多極化が進んでいく可能性がありグローバルなサプライチェーンへの影響が長期化していくと思われます。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

相場に左右されずに自分のペースを守ることが大切

世界経済は先行き不透明な状況が続いており、実体経済はインフレと利上げの影響で景気後退懸念がくすぶる一方で、年初から株式市場は悲観と楽観を繰り返しながら、先月はリスクオンの動きが強まって欧米株は年初来高値を更新し、日本株市場もバブル後最高値を更新しました。また、為替相場が大きく円安に振れる中で外貨建資産は円安効果でも大きく上昇しています。



このような上昇局面で増える投資行動としては、大きく2つあります。一つは大きく上昇してきたので、利益が出たので保有しているものを換金・売却する動き、もう一つは、大きく上昇してきたので新規口座開設や新規買付、積立投資の再開や増額をする買付・購入する動きです。前者は上昇してきたので利益確定する逆張りのな動きで、後者は上昇してきたので投資を開始、再開する順張りのな動きになります。

反対に相場が下落する局面では逆の投資行動が増える傾向があり、大きく下がったので買付・購入する逆張りのな動きと、大きく下落したので損切りのため売却したり、積立投資を中止したり、減額する順張りのな動きになります。

どちらの投資行動も人間の心理としては理解できますし、順張り、逆張りどちらの方がよいかはケースバイケースで時間軸をどのように捉えるかでも変わってきますが、中長期の資産形成においてはどちらの投資行動も避けた方がよく、相場に左右されずに目的・目標に向かって当初決めた自分のペースを守ってコツコツと投資を継続していくことが資産運用で成功するためには大切であると考えています。

資産運用は一生継続していく長い道のりになりますので、相場が毎月大きく上下動しても動じることなく、ゴールに向かってペース配分を守っていくことが、短期的に売ったり買ったり、積立投資を開始したり中止したり、増額したり減額したりを繰り返すよりも、結果的に長く続けられて運用成果も積み上がっていくと考えられます。

弊社ではお客さまの資産運用を一生サポートさせて頂きますので、こういう相場が大きく動いている局面で不安を感じているときにはお気軽にご相談・ご質問頂ければと思います。お客様に寄り添ったサポートをさせて頂ければ幸いです。

世界経済の先行きは不透明ですが、ありがとうファンドでは、今後も長期的な時間軸で物事を捉えて右往左往せずに、短期的な相場動向に一喜一憂することなく、投資先ファンドを厳選してダウンサイドリスクを抑えながら、長期国際分散投資で世界経済の成長及び企業の利益成長の恩恵を享受し長期で安定した運用成果の提供を目指して参ります。

今後ともありがとう投信をご愛顧いただきますようお願い申し上げます。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

★ 積立投資のすすめ！

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンチャンスとなります。



②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。

③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。

期間	平均取得単価	損益
1年	25,759円	+13.6%
3年	25,042円	+16.8%
5年	21,651円	+35.1%
10年	17,914円	+63.3%
初回(2004年10月)から	12,724円	+129.9%



タイミングを見計らうのではなく、時間を味方につけていきましょう！

投資信託をいつ買えばよいか？とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果を得られます。

＜ご参考＞毎月1万円積立した場合		
期間	投資額	評価額
1年	12万円	13万6302円
3年	36万円	42万607円
5年	60万円	81万805円
10年	120万円	195万9857円
初回(2004年10月)から	225万円	517万3550円

2023年6月30日現在(基準価額: 29,258円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。
 ※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。
 ※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

セミナーのお知らせ

お申し込みは弊社 HP まで♪ (<https://www.39asset.co.jp/seminar/info/>)

セミナータイトル	開催日	開催地	時間	講師
これからの世界経済の行方 /新投資先ファンド紹介セミナー	7月9日 (日)	大阪	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
これからの世界経済の行方 /新投資先ファンド紹介セミナー	7月16日 (日)	名古屋	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
家族みんなが知っておくべき法律問題 第1回～不動産編～	8月13日 (日)	東京	10:00～ 11:30	弁護士 宇田川 高史 氏 (CLOVER法律事務所)
家族みんなが知っておくべき法律問題 第2回～ネットトラブル編～	10月1日 (日)	東京	10:00～ 11:30	弁護士 宇田川 高史 氏 (CLOVER法律事務所)
家族みんなが知っておくべき法律問題 第3回～日常トラブル編～	11月26日 (日)	東京	10:00～ 11:30	弁護士 宇田川 高史 氏 (CLOVER法律事務所)

別紙セミナー案内もご覧いただければと思います。

『ありがとうファンド』は新 NISA 対象ファンドになりました！

2024 年 1 月からスタートする新 NISA 成長投資枠の対象商品として弊社の『ありがとうファンド』が対象となりましたのでお知らせいたします。

2023 年 6 月 21 日に投資信託協会より発表された成長投資枠対象商品リストの第一弾に弊社の『ありがとうファンド』が対象として掲載されました。

リスト https://www.toushin.or.jp/static/NISA_growth_productsList/

尚、新 NISA 口座開設のお手続き等につきましては、詳細が決まり次第ご案内させていただきます。

「39紹介プログラム」好評実施中！ ～この機会にご家族ご友人に資産形成を勧めてみませんか？～

既に口座をお持ちのお客さまがご友人やご家族をご紹介していただいた場合に、弊社から感謝の気持ちを込めてプレゼント贈呈させていただきます。お客さまのご友人やご家族で、ありがとう投信に興味をお持ちの方がおられましたら、是非ご紹介をお願いいたします。

詳しくはこちら(<https://www.39asset.co.jp/service/campaign/shokai/>)をご覧ください。

ご家族・ご友人

39紹介プログラム

紹介を受けた方がありがとう投信の
新規口座開設+定期積立1万円以上を
6ヶ月継続していただくことで
紹介したお客さまと紹介を受けた方に感謝の気持ちとしてプレゼント贈呈!

3/9 START!

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

<新 NISA 解説シリーズ> 第 3 回 『新 NISA 開始で現行 NISA はどうなる？』

現行 NISA で資産運用している方にとっては、現行 NISA との兼ね合いはどうか、非課税期間が終了したあとのロールオーバー(非課税期間を延長すること)はどうか、といった部分が気になるのではないのでしょうか。新 NISA を活用するにあたって、現行 NISA との関係・注意点をお伝えしていきます。



現行 NISA から新 NISA へは移せない

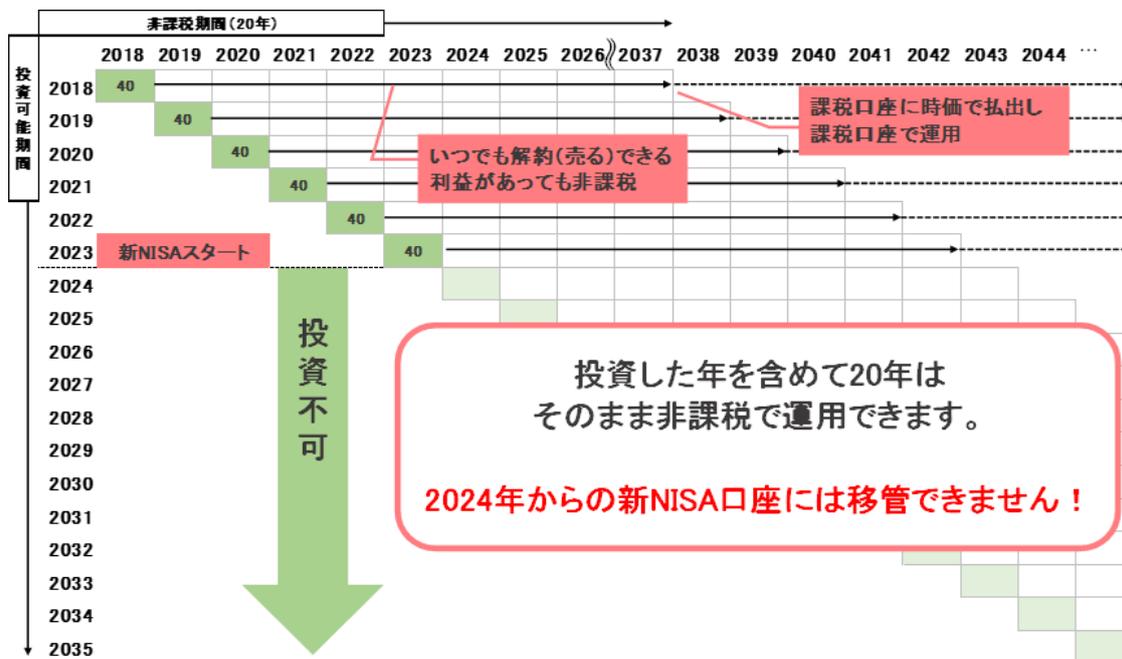
新 NISA が 2024 年からスタートするにあたり、現行の NISA は 2023 年末で買付終了となります。そして、新 NISA では新旧分離、つまり現行 NISA とは別制度として扱われます。そのためこれまで現行 NISA 口座(つみたて NISA・一般 NISA)で購入してきた商品を、新 NISA に移す(ロールオーバー)ことはできません。

一般 NISA・つみたて NISA とともに非課税期間終了までは引続き運用(保有)可能です。非課税期間終了前に売却すれば非課税になりますが、売却しない場合は非課税期間(一般 NISA 5 年、つみたて NISA 20 年)終了後に課税口座に時価で移されます。このとき、非課税期間に運用で得た利益に対して課税されることはありません。

制度ごとにもう少し詳しくみていきましょう。

つみたて NISA を利用している場合

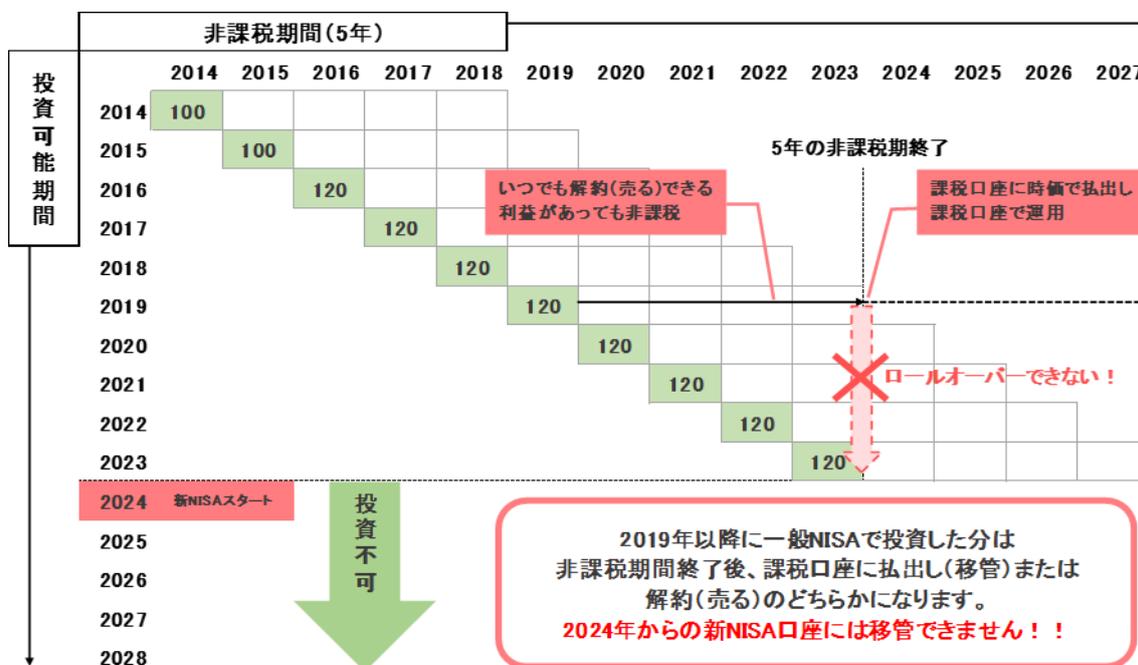
つみたて NISA にはもともとロールオーバーというしくみはありません。投資した年を含む 20 年(非課税期間)が経過したところで課税口座に時価で払い出されます。例えば 2018 年につみたて NISA で積立をした場合、2037 年末まではそのまま非課税で運用を続けられます。売却せずに保有するとその後は課税口座に払い出され、2038 年以降は課税口座での運用になります。その後も 2023 年購入分まで順次払い出されます。



一般 NISA を利用している場合

今までは、5年の非課税期間終了時に、手続きをしないと時価で課税口座に払い出されますが、手続きを行い、新たな一般 NISA の投資枠にロールオーバーするとさらに 5 年非課税で運用を続けることも可能でした。

しかし、前述したとおり新 NISA にはロールオーバーすることはできません。2019 年以降に購入した分は非課税期間が終了すると自動的に課税口座に時価で払い出されることになります。



現行 NISA を利用している場合の選択肢

主な選択肢は以下の 2 つになります。

①非課税保有期間が終わるまで運用を続ける

2024 年に新 NISA が始まった後も、一般 NISA は最長 2027 年まで、つみたて NISA は最長 2042 年まで非課税で運用が可能です。

現行 NISA の非課税枠を利用していたとしても新 NISA の非課税枠とは別枠のため、生涯投資枠 1800 万円(うち成長投資枠は最大 1,200 万円まで)は満額利用できます。新 NISA が始まったからといって現行 NISA の資産をあわてて売却する必要はありません。

②売却して新 NISA の運用資金に充てる

手持ちの資金に余裕がないのであれば現行 NISA を売却して、その売却金を新 NISA の運用に充てるということも一つの選択肢です。

ただし、購入したときよりも時価が値下がりしているときに売却するのはおすすめできません。非課税期間が残っているのであれば、値上がりして含み益が発生するまで待つてから売却するとよいでしょう。

値下がりした場合、税金を多く払うことも

保有資産が値下がりしているときに非課税期間が終了し、課税口座に払い出されると値下がりしたその金額が取得価格になってしまいます。

たとえば、購入時に 40 万円だった投資信託が 20 万円に値下がりしたとします。これを非課税期間が終了し、課税口座に払い出されると、課税口座での取得価格は「20 万円」となってしまいます。その後、40 万円に値上がりした時点で売却すると、20 万円(40 万円－20 万円)の利益が出たとみなされてしまい、税金がかかってしまうのです。

特に一般 NISA の場合、非課税期間が 5 年と短く、値動きの大きい商品に投資していると、値下がりしたまま非課税期間が終わることもありえます。含み益がある分には問題ないのですが、含み損があると税金を多く払う場合があるということを押さえておきましょう。

2024 年以降、新 NISA へ移管(ロールオーバー)できなくなることを考えると、運用の状況や手持ちの資金なども踏まえて、現行 NISA の出口戦略を慎重に検討することが大切になってきます。詳しくは現行 NISA 口座をお持ちの金融機関にご相談ください。

次回は新しい NISA についての疑問を Q&A 形式で解説していきます。

🌸 今月の FP 情報コラム

弊社FPが家計に役立つ様々な情報を毎月発信していきます！
皆さまの金融リテラシー向上の一助にもなれば幸いです。

相続した土地を手放したいときの 「相続土地国庫帰属制度」

土地を相続したものの、「遠くに住んでいて利用する予定がない」「周りに迷惑がかからないようにきちんと管理するのは経済的な負担が大きい…」と土地を手放したいというニーズが高まっています。相続した土地が、使い道がないため放置されたままとなり、所有者不明の土地が増え続けているのが現状です。この状況を改善するために、相続した不動産の登記を義務付けた「相続登記の申請義務化」が施行予定となっており、それに先立って、2023 年 4 月 27 日に「相続土地国庫帰属制度」が施行されました。

相続土地国庫帰属制度とは？

「相続土地国庫帰属制度」とは、相続や遺贈で取得した不要な土地や管理がむずかしい土地を、国に引き取ってもらえるという制度です。ただし、どんな土地でも国が引き取ってくれるわけではなく、適用するにはさまざまな申請条件や審査をクリアしなければなりません。



相続土地国庫帰属制度を利用できる人は？

この制度を利用して、土地の国庫帰属を申請できる人は、相続や遺贈で土地を取得した相続人です。複数人で共有している土地は、共有者全員で共同して承認申請を行います。共有者のうち、1 人が相続等により持分を取得していれば、共同して承認申請が可能です。また、この制度の開始(2023 年 4 月 27 日)以前に相続した土地でも申請可能です。

ただし、生前贈与を受けた人や土地を購入した人、法人などは申請できません。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

相続土地国庫帰属制度が適用できる土地とは？

相続した土地を国に引き取ってもらうには、定められている要件を満たす必要があります。

◆申請することができない土地…申請段階で却下される

- ・建物がある土地（更地にしないとダメ！）
- ・担保権または使用および収益を目的とする権利が設定されている土地
- ・通路など他人による使用が予定される土地
- ・土壤汚染対策法上の特定有害物質により汚染されている土地
- ・境界が明らかでない土地、所有権の存否、帰属または範囲について争いがある土地

◆申請をしても、承認を受けることができない土地

- ・一定の勾配・高さの崖があって、管理に費用・労力がかかる土地
- ・土地の管理・処分を阻害する有体物が地上にある土地
- ・土地の管理・処分のために、除去しなければいけない有体物が地下にある土地
- ・隣接する土地の所有者等との争訟によらなければ管理・処分ができない土地
- ・その他、通常の管理・処分に当たって過大な費用・労力がかかる土地

相続土地国庫帰属制度にかかる費用とは？

①審査手数料

申請および審査の手数料は、土地1筆※あたり1万4千円が必要です。

納付後は、申請の取り下げや審査が不合格になった場合も審査手数料は返還されません。

②負担金

審査に合格した際は、「負担金」を納める必要があります。負担金の金額は10年分の土地の管理費用として算出された額で土地1筆ごとに20万円が基本となります。ただし、一部の宅地や農地、森林などについては面積に応じて負担金の変動することになっています。

※登記簿において1つの土地を指す単位。1筆（いっぴつ）2筆（にひつ）と数えます。

これまでは相続した土地の処分は売却・贈与、寄付・相続放棄の3つの方法でした。利用価値のない土地は当然買い取ってくれる人もなく、寄付を受け付けてもくれません。相続放棄をすれば他の財産、土地など一切相続できなくなってしまうのです。「相続土地国庫帰属制度」であれば相続放棄とは異なり、土地だけに限定して処分ができることから、要件を満たせば維持管理に負担がかかる不要な土地を手放すことができるかもしれません。

国庫帰属の承認申請や相談について、より詳しいことを知りたい場合は、土地の所在地を管轄する[法務局・地方法務局（本局）](#)にご相談ください。



不動産を相続したら相続登記を。令和6年4月1日から相続登記の申請が義務化されます。法務省民事局

ありがとうの本棚

弊社役職員が最近読んだ本を紹介させていただくコーナーです。
資産運用や投資、金融や経済全般に関わらず様々な書籍を幅広く取り上げていきます。



～今月の一冊～

アメリカの高校生が学んでいるお金の教科書 単行本（ソフトカバー） - 2019/11/20

昨年から高校で「金融経済教育」が必修化されて国民の金融リテラシーの向上が求められています。金融教育というと「投資の勉強」をイメージされる方も少なくないと思われませんが、実際の金融経済教育では、家計管理とライフプランニング、収入と支出、資産形成、社会保険制度・民間保険、借金・クレジットカード、金融トラブルなど幅広くお金について学んでいき、投資についてはその中の一分野に過ぎません。今月は金融経済教育に関するおすすめの本をご紹介します。

本書は、日本よりも金融リテラシーが高いとされるアメリカの高校生が学んでいる「お金の教科書」です。お金全般について、投資だけでなく、キャリアや就職・転職・起業、予算と支出、銀行預金と借金、破産、税金、保険、社会福祉、法律と契約、金融詐欺まで幅広い内容がわかりやすく一冊にまとまっています。

現代社会を生きていく上でお金の基礎知識はなくてはならないものであり、一生モノの知識をしっかりと身につけることで、これからの人生を生きていく上できっと役に立つことでしょう。

特にお金とキャリア設計の中での人的資本や生涯所得の考え方については、これから社会に出る高校生や大学生だけでなく、社会人の方にも人生を俯瞰的に捉えて考えられるようになるのでとても勉強になると思います。

アメリカの高校生が学ぶ教科書を今さら読んでも仕方がないと思われる方もいるかもしれませんが、お金の大切さを実感するのは社会に出て自分で稼ぐようになってからだと思いますので、高校生や大学生よりもむしろ社会人の方にこそ自分の人生をよりよく生きていくために是非読んで頂きたいおすすめの一冊です。



毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落し口座変更】	【定期の引落とし金額を変更】 【定期引落しを中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
2023年 7月分	6月5日(月)	6月26日(月)	7月6日(木)	7月14日(金)	7月19日(水)
2023年 8月分	7月5日(水)	7月26日(水)	8月7日(月)	8月16日(水)	8月18日(金)
2023年 9月分	8月3日(木)	8月25日(金)	9月6日(水)	9月14日(木)	9月19日(火)
2023年 10月分	9月5日(火)	9月26日(火)	10月6日(金)	10月17日(火)	10月19日(木)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

7月4日(火)	独立記念日	ニューヨーク	8月7日(月)	銀行休業日	アイルランド
8月15日(火)	聖母被昇天祭	ルクセンブルグ	8月28日(月)	銀行休業日	ロンドン

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99% (税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.40% ± 0.3% (概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出してあります。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区千代田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】 騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。

■R&I ファンド大賞について

R&I「ファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

<免責事項 | Disclaimer>

リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リップパー・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

これからの世界経済の行方/ 新投資先ファンド紹介セミナー

6月よりセミナーを全国で開催いたします！

これからの世界経済およびマーケットの行方がどうなるのかをテーマに6月より全国でセミナーを開催いたします。また、セミナーでは5月末に新しく投資対象として追加した新投資先ファンドのご紹介もさせていただきますので、是非この機会にご参加頂ければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております！

東京

2023年6月4日(日) 13:30~15:30
ありがとう投信本社3F

仙台

2023年6月18日(日) 14:00~16:00
仙都会館7F-B

福岡

2023年6月25日(日) 13:30~15:30
アクロス福岡604

札幌

2023年7月1日(土) 13:30~15:30
かでる2.7(北海道立道民活動振興センター)540会議室

大阪

2023年7月9日(日) 13:30~15:30
大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
セミナー室2

名古屋

2023年7月16日(日) 13:30~15:30
ウインクあいち(愛知県産業労働センター) 会議室1210



代表取締役社長
長谷俊介



ファンドマネージャー
真木喬敏

お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ
URL:<https://www.39asset.co.jp/seminar/info/>
フリーコール:0800-888-3900

39 ありがとう投信
Arigato Asset Management inc.



家族みんなが知っておくべき 法律問題

宇田川先生の大人気シリーズ『法律問題』セミナーを今年も開催いたします！

今年『家族みんなが知っておくべき法律問題』として、不動産の売買・賃貸・相続の問題や最近多いネットトラブルや日常生活での金銭トラブル、交通事故、労働トラブルなどを取り上げて皆さまと一緒に学んでいきたいと思います。

第1回

2023年8月13日(日) 10:00~11:30
～不動産編～

第2回

2023年10月1日(日) 10:00~11:30
～ネットトラブル編～

第3回

2023年11月26日(日) 10:00~11:30
～日常トラブル編～

会場

ありがとう投信株式会社 本社3F
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9

参加費

無料(弊社お客様限定)

講師



CLOVER LAW OFFICE

弁護士 宇田川 高史 氏
(CLOVER 法律事務所)



お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ

URL : <https://www.39asset.co.jp/seminar/> フリーコール : 0800-888-3900



ありがとう投信
Arigato Asset Management inc.